



住商ファーマインターナショナル株式会社

代表取締役社長 中村 健一

03-5220-1500（代表）

URL : <http://www.summitpharma.co.jp>

### **国際宇宙ステーションにおける日本の宇宙実験棟『きぼう』に搭載予定の 「遺伝子機能発光イメージング解析装置開発」の受注について**

住商ファーマインターナショナル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中村健一、以下「住商ファーマ」）は、国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA）向けに、千代田化工建設株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、代表取締役社長：山東理二、以下「千代田化工」）が実施する、「遺伝子機能発光イメージング解析装置の開発」の一環として、当社取扱いの発光イメージングシステム（IVIS Imaging System）を受注しました。

本件は、地球軌道上を周回する国際宇宙ステーション（ISS）の一部である、「きぼう」日本実験棟（JEM）において実施される、遺伝子機能の発光イメージング解析に用いられる装置の開発であり、住商ファーマが2003年より国内総代理店を務める米国 PerkinElmer 社製 IVIS Imaging System がベース装置として用いられ、千代田化工がその開発を務めることとなります。

IVIS Imaging System は、世界ならびに国内においても、生体内発光イメージング装置として No.1 の知名度と納入実績を誇り、日本各地の国公立・私立大学や研究機関、製薬企業などで創薬に関する様々な研究に必須の装置としてご愛用頂いており、国内の累計販売台数は 220 台を数えます。

生体内発光イメージングは、ホタルの発光を用いることで体内の細胞や分子の挙動、さらには遺伝子機能を非侵襲的に高感度且つ簡便に画像化する技術です。癌研究においては、癌の増殖や退縮のモニタリング、転移の視覚化に優れており、抗がん剤の薬効評価には必須の手法となっています。近年では、動脈硬化や骨粗鬆症、心血管・肺疾患、高血圧、関節炎などの様々な病因解明にも活用されています。

住商ファーマは、千代田化工とともに IVIS Imaging System を用いた、宇宙での遺伝子機能解析の実現を目指し、宇宙における人類の生命医科学の発展にも貢献してまいります。



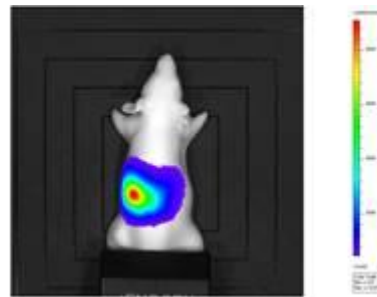
国際宇宙ステーション (ISS) 「(C)JAXA/NASA」



「きぼう」日本実験棟 (JEM) 「(C)JAXA/NASA」



IVIS Lumina Imaging System



発光イメージング例

【本件に関するお問い合わせ先】

住商ファーマインターナショナル株式会社

創薬支援部 バイオサイエンスグループ (担当) 越川

電話 : 03-5220-1520 FAX : 03-5220-1521

E-Mail : bioinfo@summitpharma.co.jp